

令和 8 年 8 月 3 日

関係各位

岩手大学人文社会科学部長

丸 山 仁

(公 印 省 略)

教員（近代日本文化分野）の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領で教員を公募することになりました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮ですが、貴機関の関係各位に周知いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1．職名及び人員

准教授または講師 1 名（講師の場合はテニユア・トラック教員となります。）

2．学部及び研究科所属

人文社会科学部人間文化課程・大学院総合科学研究科（修士課程）総合文化学専攻

3．専門分野

近代日本文化

4．担当授業科目

教養教育科目：学問知科目、宮沢賢治の世界等

専門教育科目：基礎ゼミナール、日本語表現基礎（アカデミック・ライティング）
または日本語読解基礎（クリティカル・リーディング）、近代日本文化講義 A～D、近代日本文化特講 A・B、近代日本文化講読 A・B、近代日本文化演習 A～D、特別研究等

他にオムニバス科目として、総合科学基礎（人間文化）A・B、総合科学論、日本文化研究入門等

大 学 院 科 目：近代日本文化特論 ・ 、近代日本文化特別演習 ・ 、特別研究等

他にオムニバス科目として、地域文化特論、総合文化学基礎、岩手文化理解・発信論等

担当科目は多少変更する可能性がありますのでご留意ください。

教養教育等の全学実施体制を図るため、採用分野を踏まえ、「教養教育科目」又

は「専門基礎科目」から1科目以上を必ず担当していただきます。

さらに、多様化する学びのニーズに応えるとともに、多様かつ高度なメディア活用を図るため、教養教育科目の学問知科目（学問知として、応募者の研究専門分野について、所属する学部以外の低年次学生にも理解できる難易度の講義科目を想定）を担当いただく場合には、遠隔授業用オンデマンドコンテンツの作成及び動画シラバス（概要紹介）を必ず作成していただきます。遠隔授業用オンデマンドコンテンツは、1単位（1回100分全7回）×2科目（2単位分）以上、又は2単位（1回100分全14回）×1科目（2単位）以上）分の授業内容です。

5. 任期

准教授採用の場合：

任期なし。ただし、65歳となった年度の末日をもって定年退職となります。

講師採用（テニユア・トラック教員）の場合：

任期5年。ただし、採用から3年経過する日までに中間評価、テニユア・トラック教員としての期間満了日の7か月前までにテニユア審査をそれぞれ行います。テニユア付与については、准教授に必要なとされる目標値を達成したと判断された場合に、テニユア（准教授、任期なし）が付与されます。なお、中間評価において特に優秀な評価を得た場合には、その時点でテニユア付与の適格性について審議する場合があります。

6. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

- (1) 博士の学位（外国において授与された学位を含む。）を有すること。または、それに準ずる研究業績を有すること。
- (2) 近代日本文化の分野で研究業績を有すること。
- (3) 宮沢賢治いわて学センターの業務を担えること。
- (4) 研究活動に意欲的であり、教育に対する高い意欲と熱意を有すること。また学務に対して積極的な役割を果たす意思のあること。

さらに、以下の条件を満たす者が望ましい。

- ・過去において国際交流や留学等の経験を有すること。
- ・過去において大学等の研究機関で教育の経験を有すること。

7. 採用予定日

令和9年4月1日

8. 勤務地住所

岩手県盛岡市上田三丁目 18-34 岩手大学人文社会科学部

9. 応募締切日時

令和8年10月2日(金)17時必着

10. 応募書類

以下について原則として電子ファイルデータで提出すること。

- (1) 教員個人調書(様式指定ファイルを使用してください。)
- (2) 教育研究業績書(様式指定ファイルを使用してください。)
- (3) 主要業績(5編以内のPDFファイル、ただしPDFファイル化が困難な書籍等については現物を1部送付のこと。)
- (4) 上記の主要業績それぞれの和文要旨(400字程度、PDFファイル)
- (5) これまでの研究の概要及びこれからの研究計画(1,200字以内、PDFファイル)
- (6) 教育に対する抱負(1,000字以内、PDFファイル)
- (7) これまでの主たる担当授業科目等(様式指定ファイルを使用してください。)

11. 応募書類送付先

(1) 電子ファイルの提出先

E-mail: yasuhiko@iwate-u.ac.jp

応募メール件名に「近代日本文化教員応募」と記し、ファイル添付してください。

岩手大学人文社会科学部で現在公募している他の分野と重複して応募することを認めません。

(2) 書籍等を現物で送付する場合の提出先

〒020-8550 岩手県盛岡市上田三丁目 18-34

岩手大学人文社会科学部 中村 安宏 宛

封筒に「近代日本文化教員応募書類在中」と朱書きして送付してください。

12. 問い合わせ先 岩手大学人文社会科学部 中村 安宏

E-mail: yasuhiko@iwate-u.ac.jp

E-mail 以外の問い合わせは受け付けません。

13. その他

- (1) 選考基準は、「国立大学法人岩手大学教員選考基準」及び「岩手大学人文社会科学部教員選考基準」に定められており、その基準にしたがって選考します。
- (2) 書類選考後、二次選考(対面あるいはオンラインでの面接及び模擬授業)を行います。
詳細は、二次選考を案内する際にお知らせします。なお、二次選考にあたっての旅費の支給はありません。
- (3) 提出した書籍等の返却を希望する場合は、その旨を明記し、着払いの送り状及び返却

用封筒を同封してください。

- (4) 採用後の給与・勤務条件は、国立大学法人岩手大学の定める規程によります。
- (5) 社会保険は、雇用保険、労働者災害補償保険及び文部科学省共済組合に加入します。
- (6) 休日は、土日祝日、年末年始等になります。
- (7) 応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用の手続きに利用するものであり、この目的以外で使用することはありません。

14. 備考

岩手大学はダイバーシティを推進しており、多様な研究者の増加・定着のため、本公募に関し以下の取組を実施しています。

【若手教員採用促進に関する取組】

- ・最大 100 万円のスタートアップ経費（研究費）の支給

テニュア・トラック教員（講師）に対し、研究費として、採用日から 2 年間分 100 万円を支給します。

【女性教員採用促進に関する取組】

- ・女性の優先採用（業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合）

- ・最大 100 万円の定着支援経費（研究費）の支給

本学に赴任する女性教員に対し、研究費として以下の定着支援経費を支給します。

准教授：50 万円 × 2 年間支給 講師：20 万円（採用日から 2 年間分支給）

- ・産前産後休暇、育児休業及び介護休業を取得していた場合には、選考の過程で考慮（性別不問。ただし、履歴書に取得期間を明記すること）

- ・女性研究者のキャリア支援：

<https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/womenresearchers/>

- ・ワーク・ライフ・バランスに関する各種支援：

<https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/wlb/>

研究支援員・補助員配置制度、両住まい手当制度、次世代育成支援（出産・育児との両立支援）・介護支援、学内保育スペース等

ワーク・ライフ・バランスに関する各種支援は性別不問